



COMPACTA RTX 3001

COMPACTA RTX 3002

取扱い説明書

◆◆◆目 次◆◆◆

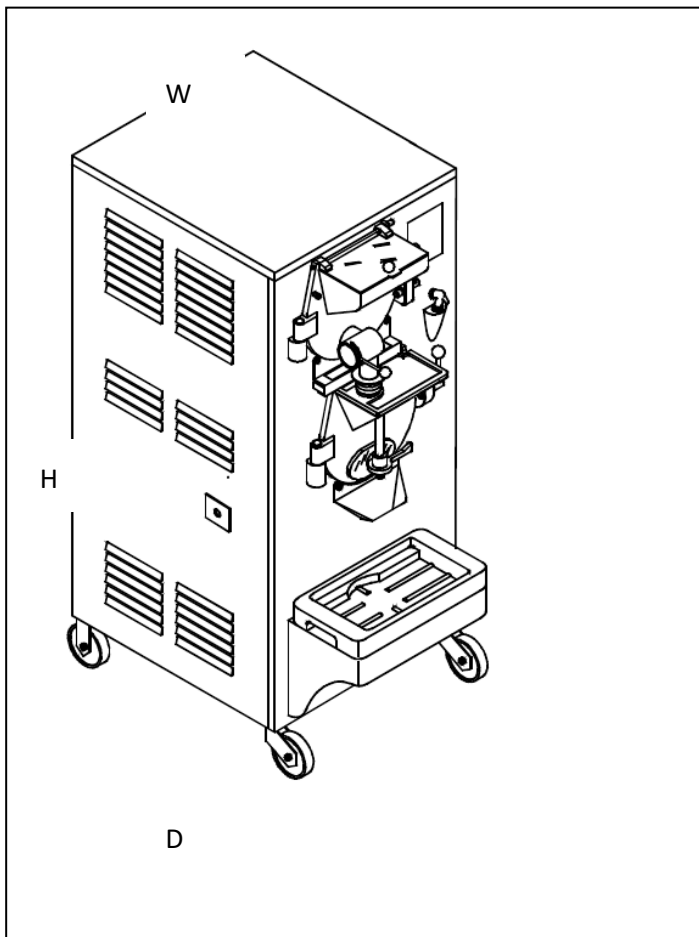
1. ご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・	3 ページ
2. 機械保証条件・・・・・・・・・・	2 ページ
3. 機械設置について・・・・・・・・	7 ページ
4. 操作パネル・・・・・・・・・・	14 ページ
5. 加熱殺菌・・・・・・・・・・	17 ページ
6. ジェラート製造・・・・・・・・	21 ページ
7. 機械洗浄・・・・・・・・・・	22 ページ
8. 組み立て・・・・・・・・・・	31 ページ

㊦ 御挨拶 ㊦

この度は、カルピジャーニ社製加熱殺菌機能付きバッチフリーザーをお買い上げ頂き、誠に有難うございます。

カルピジャーニ社の製品を十分に御使用して頂くために、御使用される前に必ず熟読されますよう、お願い申し上げますと共に、今後の御発展と御繁栄をお祈り申し上げます。

機 種	製造能力 Kg/H	電 源 V/相	電気容量 KW	ブレーカー容量 A	寸 法 mm W×D×H	重 量 Kg
COMPACTA 3001RTX	10～30	200V 3P	5.5	40A	611×1060×1429	230
COMPACTA 3002RTX	15～45	200V 3P	9.7	50	611×1060×1429	290



1.機械の保証条件

(1) 保証期間及び範囲

保証期間は、機械弊社出荷日から1年間と致します。無償保証の範囲は故障した当該部品とし、代品を支給する事と致します。アフターサービスの御依頼は、弊社もしくは弊社指定代理店へ御連絡下さい。ただし、下記による故障については、保証期間内であっても有償となります。

(2) 保証出来ない範囲

① 取扱い説明書及び、保証書に指定した使用範囲を守らなかった事による故障の場合。

➤ 部品の組み立てミスに起因する故障

➤ スクレーパー、オーリング等、通常消耗部品を指定期間内で交換しなかった事に起因する故障

② 取扱い説明書と本体に表示されている禁止事項・注意事項・指示事項を守らずに、機械を停止させ故障に至ったと弊社が判断した場合。

③ 据付工事に不備がある場合。

➤ 据付工事中取扱い不良の為損傷、破損

➤ 据付配管工事の電気配線不良と判断される場合。

➤ 弊社関係者が工事上の不備を指摘したにもかかわらず、改善されなかった場合

➤ 各種法規に違反する工事により生じた事故

➤ 振動が大きく、もしくは運転音が大きいのを承知で運転した場合

➤ 軟弱な基礎、軟弱な台枠が原因で起こした場合

- 弊社の製品仕様を現地改造した場合、または移設したことにより生じた事故の場合
- 電気部品への切粉侵入による事故(追加部品等取付けの為の穴加工事)
- 本品に指定された設置場所、使用温度範囲(次ページを御参照下さい)、使用電圧の範囲を守らなかったことによる事故の場合

④ 弊社の製品仕様を据付に当たって現地改造、付帯工事あるいは移設したことにより生じた事故、または弊社製品付属の保護機器を使用せずに事故となった場合。

⑤ 運転環境及び保守点検が不備なことによる事故の場合。

- 据付場所の不具合による事故(水圧、水量不足、化学薬品等の特殊環境条件)
- 制御機器等調整ミスによる事故
- メンテナンス不備(弊社指定の代理店以外の技術者による点検、整備を行った場合)
- 修理作業ミス(部品違い、欠品、取付け不良)
- 冷媒過充填、冷媒不足及び冷凍機油不足による事故(始動不良、電動機冷却不良、潤滑不良)
- 寒冷条件下、ヒーター取付け、水抜き等の氷結対策不備による故障
- 異常電圧による事故

⑥ 電源不具合による事故の場合。

- 電源側のヒューズ溶断、電線の端子緩みによる単相通電(欠相)によって起こるモーター、コンプレッサー、電装品の不具合事故
- 停電後、非常電源への切り替え後の始動時に起こる電源電圧異常低下(200V以下)によって起こるモーター、コンプレッサー、電装品の不具合事故
- 雷などによる電源への異常高電圧の印加、あるいは過大ノイズ印加によるモーター、コンプレッサー、電装品の不具合事故

⑦ 本製品に指定された使用外気温(湿度)、使用電圧の範囲を守らなかった事による事故。

- ⑧ 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変による事故。
- ⑨ 国外で使用した場合。
- ⑩ 車両、船舶に搭載使用した場合。
- ⑪ その他、機械の据付、運転、調整、保守上常識となっている内容を逸脱した工事及び使用方法での事故は一切保証出来ません。また、機械運転停止に起因した冷却物、営業保証等の二次補償は致しません。従って、二次災害については情報システムの設置あるいは弊社代理店と相談の上、事前に損害保険を掛ける等で対処して下さい。
- ⑫ いかなる自己改善による故障。
- ⑬ オーリング、ピータースクレーパー、ピーターシール等、通常消耗品全般及びこれら装着不備又は消耗を放置していた事に起因するトラブル全般。

使用範囲

周囲温度	10～+35℃
周囲湿度	0～85%
電源電圧	3 相 200V ±5%
電圧不平衡率	2%以内
設置場所	屋内
使用冷媒	R-404A
使用原料温度	85℃以下
部品洗浄温度(プラスチック製品)	45℃以下
冷却水水温	10～30℃(上水仕様)
冷却水必要水量(上水仕様)	COMPACTA 3001RTX 毎時 200 ℓ以上 COMPACTA 3002RTX 毎時 350 ℓ以上
給水圧	0.1～0.8MPa (1.02～8.15kg/cm ²)

- ① 冷却水量につきましては、水温 20℃の場合です。
諸条件により、水量は変動いたします。

2.機械設置上の注意



安全に関する重要な内容です。よくお読みの上、必ずお守り下さい。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い戴き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止する為のものです。

誤った取扱いをした時に死亡や重大な事故に結び付く可能性が、大きいものを《警告》の欄に、状況によって重大な結果に結び付く可能性があるものを《注意》の欄に記載してあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載してありますので必ずお守り下さい。




取扱い説明書は、お使いになる方がいつでも見ることの出来る場所に必ず保管して下さい。



絵表示については、次のような意味があります

	一般的な禁止事項
	必ず守って戴く事項






《警告》

○据え付け工事





	<u>据え付けは、専門業者に依頼して下さい。</u> ご自分で据付工事され、不備がありますと水漏れや、感電・火災の原因となります。
	<u>据え付けは、機械の重量に耐えうる場所に確実に行って下さい。</u> 万一不備がありますと、機械が転倒し、ケガの原因になります。
	<u>給排水の据付工事は、必ず指定の部品を使用して下さい。</u> 当社指定外の部品を使用して接続した場合、水漏れの事故の原因となります。

	<p><u>水のかかる恐れのある場所に据え付けしないで下さい。</u></p> <p>発火や感電の原因となります。</p>
	<p><u>湿気の多いところや、水のかかりやすい場所に据え付けしないで下さい。</u></p> <p>絶縁低下から、漏電・感電の原因となります。</p>



○電気工事

	<p><u>必ず専用回路を使用して下さい。</u></p> <p>電気工事は電気工事業者へご依頼して下さい。〈電気工事に関する技術基準〉・〈内線規定〉及び、取扱い説明書に従って施工し、必ず専用回線を使用して下さい。</p> <p>専用の漏電ブレーカーを用意し、着実に接続して下さい。不備があると感電・火災の原因となります。</p>
	<p><u>機械に接続する配線は確実に接続して下さい。</u></p> <p>機械に接続する配線は確実に接続し、配線接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に接続して下さい。</p> <p>アースが不完全な場合、発熱・火災の原因となります。</p>
	<p><u>アース工事を行って下さい。</u></p> <p>電気工事業者による第3種設置工事を必ず実施して下さい。アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないで下さい。</p> <p>アースが不完全な場合、感電及び機械誤動作の原因となります。</p>
	<p><u>電源は専用コンセントを使用して下さい。</u></p> <p>電源コードは途中で接続したり、たこ足配線をしないで下さい。機械から半径 2m 以内、床より 1m 以上の位置にコンセント(ツイストロック、又はハイプロスイッチ)を取付けて下さい。</p>
	<p><u>電源コードを傷つけたりしないで下さい。</u></p> <p>電源コードを傷つけたり加工したり、引っ張ったり、束ねたりしないで下さい。又、重いものを乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが切断され、ショートして感電・火災の原因となります。</p>


○使用上の注意

	<p><u>安全装置の設定は変更しないで下さい。</u></p> <p>オーバーロードの設定及び固さ調整をむやみに変えると、モーターやコンプレッサーの焼損、起動不良の原因となります。</p>
	<p><u>漏電遮断機が作動した場合には、機械購入先にご相談下さい。</u></p> <p>無理な電源復帰を行うと感電・火災の原因となります。</p>
	<p><u>機械に直接水をかけて洗浄やすすぎをしないで下さい。</u></p> <p>ショートや漏電ブレーカーが作動する等の原因となります。</p>
	<p><u>電源プラグの差込は確実に行って下さい。</u></p> <p>電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタの無いように確実に差し込んで下さい。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災の原因となります。</p>

○修理










	<p><u>分解、修理、改造は行わないで下さい。</u></p> <p>弊社指定業者以外の方は、機械内部を分解したり、修理、改造を行わないで下さい。</p> <p>分解、修理、改造に不備があると、異常動作によりケガをしたり、感電・火災の原因となります。</p>
	<p><u>異常時は運転を停止にして下さい。</u></p> <p>異常時は、運転を停止して漏電遮断器を切して下さい。異常なまま運転を続けると感電・火災の原因となります。</p>

○移動


	<p><u>移設は専門業者にご相談下さい。</u></p> <p>据え付けに不備があると、水漏れ・感電・火災等の原因となります。</p>
---	--

《注意》


○使用上の注意

	取扱いマニュアルを充分読み、作業を行って下さい。
	濡れた手でプラグに触れないで下さい。
	漏電遮断器は、定期的に動作確認して下さい。漏電遮断器が正常作動しないまま使用すると、漏電時に作動せず、感電の原因となります。
	電源プラグを抜く時は、先端のプラグを持って行って下さい。コードを引っ張って抜くと、コードの一部が断線され、発熱・発火の原因になる事があります。
	長時間ご使用にならない時は、安全の為電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 ほこりが溜り、発熱・発火の原因になる事があります。
	原料の代りに水を入れての運転は出来ません。重大な故障につながる危険があります。
	原料投入については、器具類及び、原料パックの洗浄殺菌には充分心掛けて下さい。
	原料投入量の最低と最大の表示が取扱いマニュアル中に示しています。必ずお守り下さい。
	アラーム表示が出ている場合には、必ずその内容または、番号を確認し、機械購入先にご連絡下さい。

○電気工事

	<p><u>指定容量の漏電遮断器を取付けて下さい。</u></p> <p>電気工事業者へご依頼下さい。</p> <p>機械には、単独の指定容量の漏電遮断器が取付けられていないと、感電・火災の原因になります。</p>
---	---

○据え付け工事

	<p><u>機械の運搬は、転倒しないように慎重に行って下さい。</u></p> <p>機械は頭部が重い重量物です。フォークリフト等での運搬は、垂直に保ち、転倒させないで下さい。ケガの原因になります。</p> <p>また、人力で移動させる場合は、足元に充分ご注意の上、ケガをしないように注意して下さい。</p>
---	--

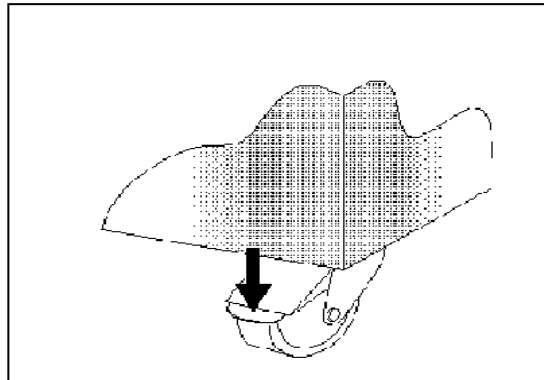
3.機械設置について

キャスター



右図のように上から下にストッパーを押すとロックされます。

解除するときは前方より後方にストッパーの

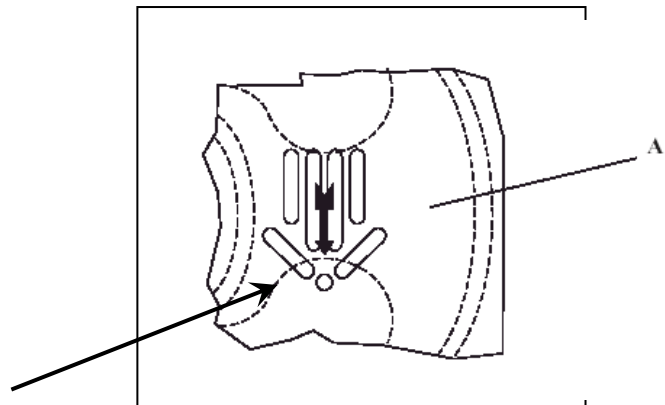


回転方向



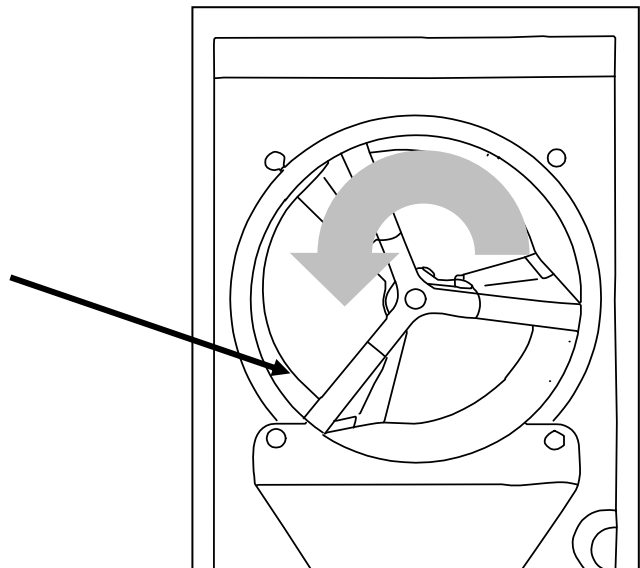
1.機械後方に確認した場合

時計方向です。



2.機械正面から確認した場合

ビーターが反時計方向に回転します。



*機械回転方向の変更は、プラグソケット、又はハイプロ接続配線端子部で行って下さい。

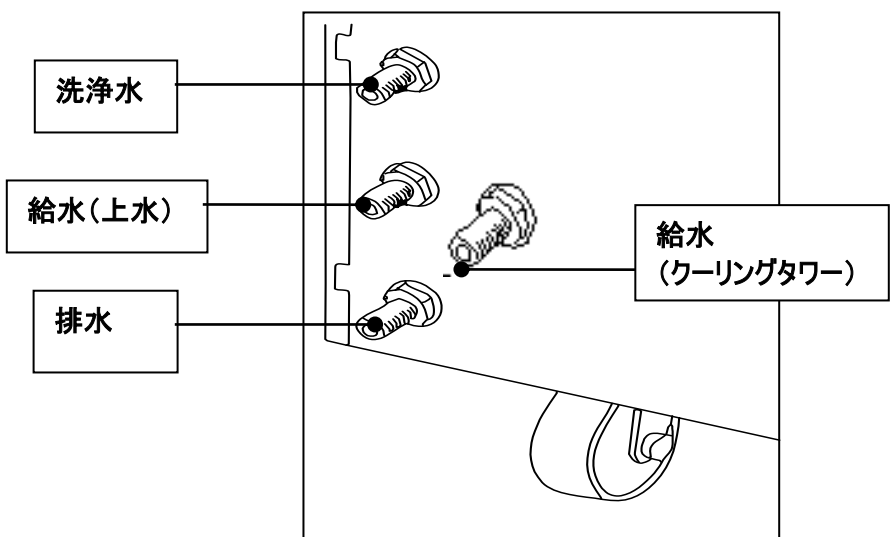
機械内部の電気装置部で配線変更した場合は、正常動作しなくなる恐れが御座います。

給排水接続



機械後側に給排水接続が御座います。

接続位置

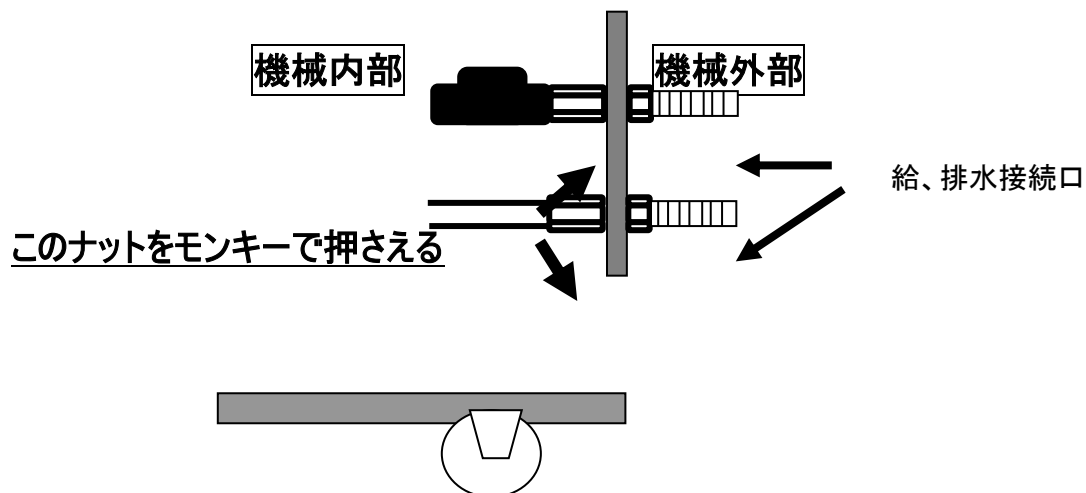


➤本機は上水/クーリングタワー水兼用となっておりますので、接続口にご注意ください。
➤ご不要な接続口は付属のストップキャップにて完全に止水してください。
この作業が不完全な場合は漏水事故の原因となりうる場合がございますのでご注意ください。

➤洗浄水は上水をご使用ください。
➤給水、排水を接続する場合、必ず機械側面パネルを開け、機械内部側のナットをモンキーで

固定した上で行って下さい。

機械内部のナットをモンキーで固定せずに給水、排水を接続すると、接続口が回転してしまい、漏水やガス漏れの恐れがあります。ご注意ください。

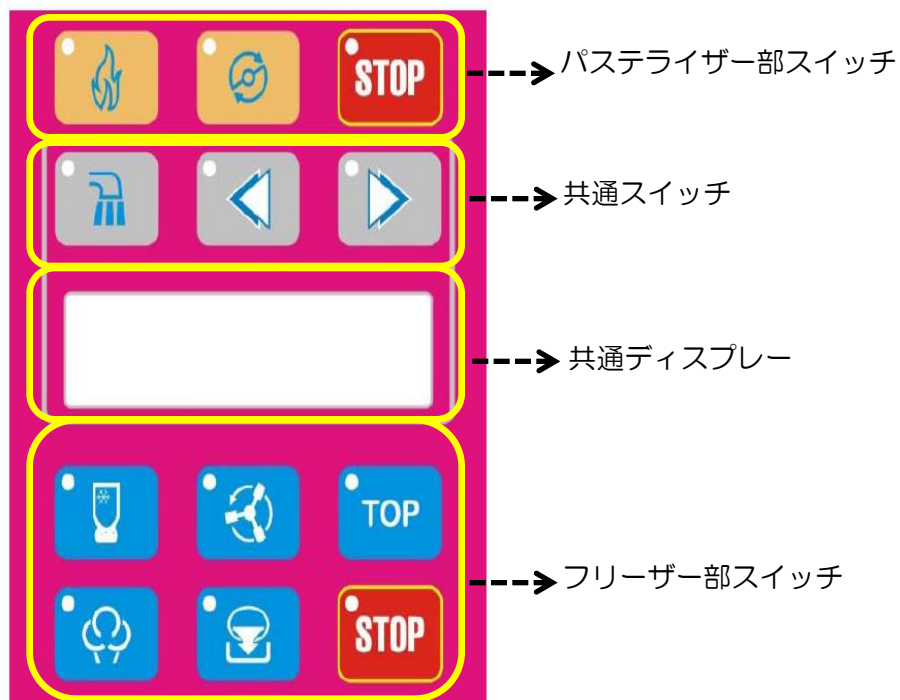


電気接続






- 電源接続は圧着端子を用いて、プラグ(ツイストプラグ推薦)、又は、ハイプロに接続してください。
- 電源配線の中で被服の色が緑/黄色の線はアースです。
電気工事業者により第3種設置工事を行ったアース線と接続してください。






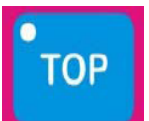
1. 操作パネル説明






パステライザー部

1		<u>ストップボタン</u> パステライザーのみ動作が停止します。
2		<u>加熱ボタン</u> 加熱を開始します。55℃～95℃までの設定が可能です。
3		<u>攪拌ボタン</u> 攪拌ビーターのみ作動します。攪拌ボタンを押した後、機械は自動的に停止します。

フリーザー部

1		ストップボタン フリーザーの動作が停止します。 又、アラームが点灯した場合はリセットします。
2		洗浄ボタン 攪拌ピーターのみ低速で回転します。 攪拌は、タイマー設定可能です。
3		取り出し 出来上がった製品を取り出す時に使用します。取り出し易くするには、攪拌ピーターを高速で攪拌させます。製造ボタン、又は、洗浄ボタンを押します。取り出しボタンを押した後、自動的に停止します。
4		ジェラード 製造 ハード・オ・ダイナミックにより自動的に一定の固さで製造します。スイッチを押しますとモーターとコンプレッサーが起動して、製造が開始されます。 EC（エクセレント）とSP（スピード）の2種類の製造方法を選択出来ます。 <u>EXCELLENT（エクセレント）</u> ：高乳脂肪のアイスクリーム、少量のアイスクリーム、及びフルーツシャーベットなど製造する時に適しております。固さに応じて冷凍の調整を行ないます。 <u>SPEED（スピード）</u> ：凍結の速度が速くできます。よって、高乳脂肪のアイスクリーム、少量のアイスクリーム、及びフルーツシャーベットなど製造する時にはEXCELLENT（エクセレント）を選択することをお勧めします。
5		グラニータ製造 グラニータを製造する時に使用します。 アイスクリームを製造する時には、このスイッチは使用しません。
6		TOPボタン 言語設定、日付設定に使用します。

共通部




1		<p><u>シャワー</u></p> <p>シャワーを使用する時に使用します。スイッチを押しますと、シャワーノズルへ給水されます。停止する場合は再度シャワースイッチを押します。</p> <p>注：シャワー停止後、再度スイッチを押して、完全にノズル内に残った圧を出し切ります。</p>
2		<p><u>アップスイッチ</u></p> <p>パステライザー機能においては、温度を上げる場合に使用します。アイスクリームフリーザー機能においては、固さを上げる場合に使用します。</p>
3		<p><u>ダウンスイッチ</u></p> <p>パステライザー機能においては、温度を下げる場合に使用します。アイスクリームフリーザー機能においては、固さを下げる場合に使用します。</p>

2. 加熱殺菌

準備

1		リッドシューターレバーを上まで押し上げる。
2		リッドシューターレバー（フロントリッド）を下に押し下げる。
3		フロントリッドおよび、原料取り出し口が完全に閉まっている事を確認。
4		<p>カバーを開け、原料を投入します。 ※投入量：最低 2.5kg/最大 7.5kg</p> <p>注）この範囲外でのご使用は、機械故障の原因となりますのでお止め下さい。</p>


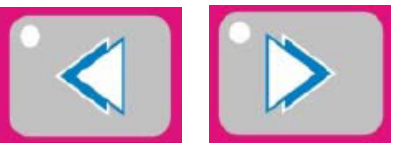

準備

5		<p>マウスピースカバーを閉めます。</p> <p>注 1) このカバーを閉めない場合、安全装置が作動して機械は動きません。</p> <p>注 2) 原料を投入したら、速やかに加熱操作を行なって下さい。原料投入後、シリンドー内に放置することはお止め下さい。</p>
6		<p>ノズルを下に降ろして、製造側のマウスピースカバーに押し当てる。</p>
7		<p>準備完了です。</p>

加熱殺菌実行

1		<p>パステライザー部に、原料を投入します。</p> <table border="1" data-bbox="764 457 1377 653"> <thead> <tr> <th>機種</th><th>最小投入量</th><th>最大投入量</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3001</td><td>1.5kg</td><td>5kg</td></tr> <tr> <td>3002</td><td>2.5kg</td><td>7.5kg</td></tr> </tbody> </table> <p>※この範囲外でのご使用は機械故障の原因となりますのでご注意ください。</p>	機種	最小投入量	最大投入量	3001	1.5kg	5kg	3002	2.5kg	7.5kg
機種	最小投入量	最大投入量									
3001	1.5kg	5kg									
3002	2.5kg	7.5kg									
2		<p>ストップスイッチを押します。</p>									
3		<p>加熱スイッチを押します。</p>									
4		<p>加熱スイッチを2回押す事で加熱モードを選定できます。</p> <p>ディスプレイ表示内容： 【min Heating med Heating max Heating】</p>									

温度調節

1		<p>温度設定の変更は、加熱中に加熱スイッチを押してください。</p>
2		<p>設定温度が点滅表示されますので、アップ/ダウンボタンで、温度を設定してください。温度は、設定後、自動的に記憶されます。（もう1度、加熱スイッチを押しても記憶できます）</p> <p>加熱終了時に、『ピーッ』音が鳴ります。</p>
3		<p>注）加熱殺菌用のフロントリッドには安全の為、プロテクターがついておりますが、殺菌中はフロントリッドが高温になりますので、絶対に手を触れないで下さい。又、プロテクターを取り外してのご使用は絶対にお止めください。</p>

3.ジェラート製造

製造

1		ストップボタンを押します
2		<p>製造スイッチを押し、製造を開始します</p> <p>＊製造ボタンを2回連続して押すことで 製造モードを切り替える事ができます</p> <p>「EXCELLENT」製造ボタン1回押し ↓ 「SPEED」製造ボタン2回押し</p>

固さ調節

3		製造中に製造ボタンを押します
4	 	<p>アップ、ダウンボタンで数値を調整します。</p> <p> アップボタン・・・数値を上げ、固くします</p> <p> ダウンボタン・・・数値を下げ、柔らかくします</p>

4. 機械洗浄

準備

1		洗浄ノズルを使用し加熱シリンダー、製造シリンダーの両方へ注水します
2		<u>加熱シリンダー</u> 注水量目安・・・ビーターが水に浸り、原料投入口から見える程度
3		<u>製造シリンダー</u> 注水量目安・・・ビーターが水に浸り、原料投入口から見える程度

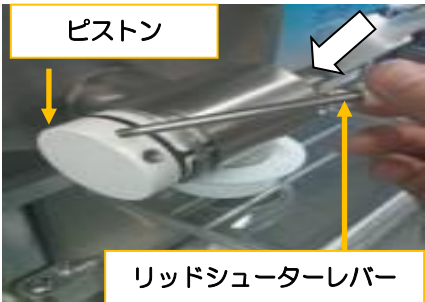



シリンダー洗浄

1		<p><u>加熱シリンダー</u></p> <p>注水後、攪拌ボタンを押します ＊予め設定してある時間で停止します</p>
2	 <p>リッドシューターレバー</p>	<p>加熱シリンダーの排水はリッドシューターレバーを下に下げ、製造シリンダーへ一度排水します。</p>
3		<p>排水の為、アイスクリームドアレバーを手前に引き、上へ持ち上げます。</p> <p>＊排水時の水跳ねに気を付けてください。</p>
4		<p><u>製造シリンダー</u></p> <p>注水後、攪拌ボタンを押します ＊予め設定してある時間で停止します</p>


シリンダー洗浄

5		<p>排水の為、アイスクリームドアレバーを手前に引き、上へ持ち上げます</p> <p>＊排水時の水跳ねに気を付けてください</p>
6		<p>フロントリッド（加熱側、製造側）を開けビーターを取り出し、シリンダー内部を中性洗剤を含ませたスポンジで洗浄します</p>
7		<p>洗浄後、シリンダーを清水ですすぎます。</p>
8		<p>シェルフ、サイドトレイを取り外し洗浄します</p>

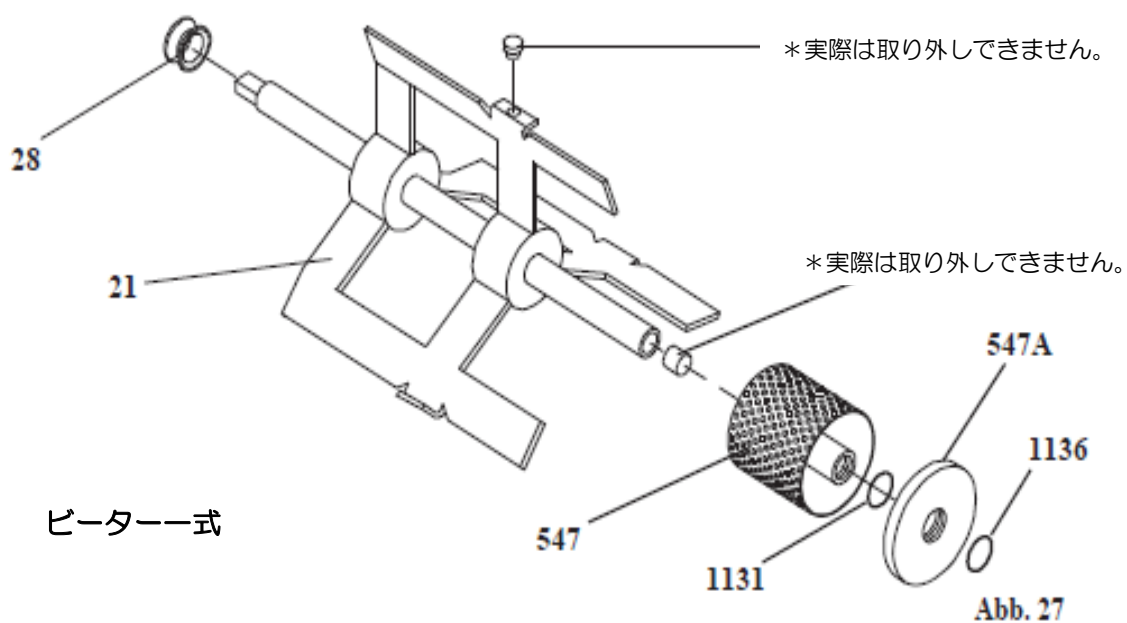
分解洗浄・加熱側フロントリッド



1		<p>リッドシューターレバーを反時計方向に緩め、外します。</p> <p>ピストンを機械右から押し、フロントリッドより外します。</p>
2		<p>リッドシューターノズルを下方方向に外します。</p>
3		<p>カバーピンを右へ引き抜きます。カバーを本体から外します。</p>
4		<p>リッドシューターレバーを上へあげ、右にスライドさせます。</p>

分解洗浄・加熱側フロントリッド



5		<p>オーリングリムーバーを使用し、フロントリッド裏面のオーリングを外します。</p>
6		<p>フロントリッドを開き両手で本体上下を掴みます。</p> <p>＊持つ場所に気を付けてください。</p>
7		<p>上へ引き抜きます。</p> <p>＊落下させないように気を付けてください。</p>
8		<p>分解された各部品は中性洗剤を含ませたスポンジで洗浄します。洗浄済みの部品はよく水気を切り、ペーパータオル等の上に置き自然乾燥させてください。</p>

分解洗浄・加熱側ピーター



1		ピーター式をシリンダーから外します。
2		<p>分解した部品を中性洗剤で洗浄します。 洗浄後はよく水気を切りペーパータオル等の上に置き自然乾燥させます。</p> <p>乾燥後、分解とは逆の手順で組み付けてください。</p>

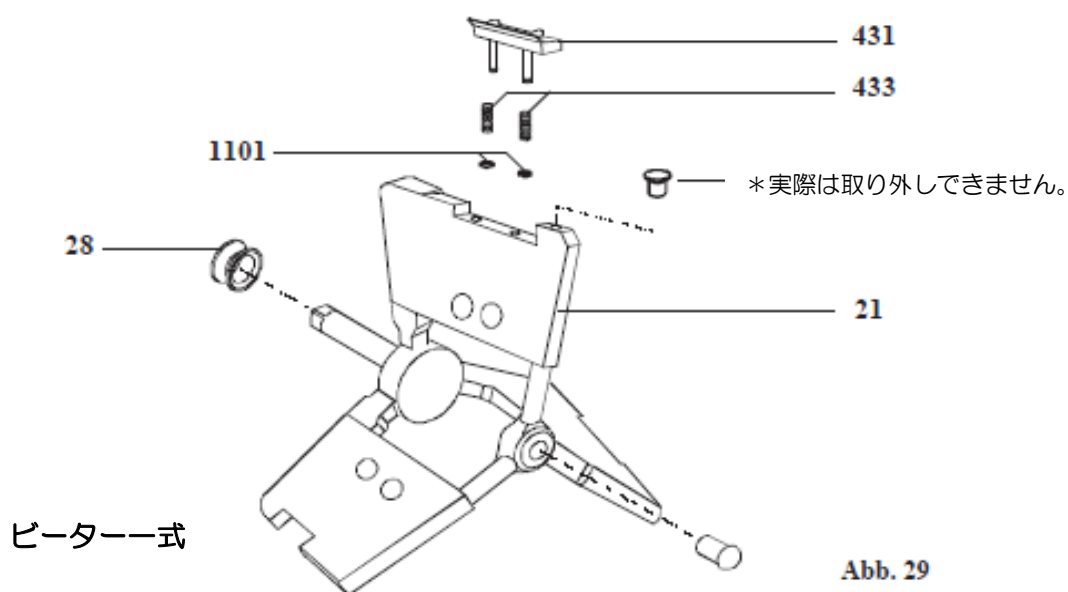
分解洗浄・製造側フロントリッド

1		マウスピースカバーを外します。
2		ドアオープニングレバーを90度（閉まっている状態から）左に回し上へ持ち上げます。
3		先端のオーリングをオーリングリムーバーで外します。
4		オーリング取り外し後、レバーを下に落としアイスクリームドア、レバーを外します。

分解洗浄・製造側フロントリッド

5	 <p>リッドシューターレバー</p>	リッドシューターレバーを上へあげ、右にスライドさせます。
6		フロントリッド裏面のガasketをオーリングリムーバーを使用しながら外します。
7		フロントリッドを開き両手で本体上下を掴み、上に持ち上げ機械より外します。
8		<p>分解された各部品は中性洗剤を含ませたスポンジで洗浄します。洗浄済みの部品はよく水気を切り、ペーパータオル等の上に置き自然乾燥させてください。</p> <p>乾燥後分解とは逆の手順で組み付けてください。尚、組み付け時にはオーリング、シール等へのジェリリユース塗布が必要になります。詳細は P.20 を参照ください。</p>

分解洗浄・製造側ピーター



1		シリンダーからピーター式を取り外します。
2		<p>分解した部品を中性洗剤で洗浄します。洗浄後はよく水気を切りペーパータオル等の上に置き自然乾燥させます。</p> <p>乾燥後分解とは逆の手順で組み付けてください。尚、組み付け時にはオーリング、シール等へのジェリリ्यूブ塗布が必要になります。詳細は P.20 を参照ください。</p>

5. 組み立て

機械への組み立て・製造側

1		<p>製造側フロントリッドを組み付けます。</p> <p>フロントリッドは両手でしっかりと持ってください。</p>
2		<p>ビーターを製造シリンダーへ組み付けます。組み付けの際ビーターシールの落下に気を付けてください。</p>
3		<p>ビーター挿入時、スクレーパーを押しながら全体を均等にはめ込みます。</p>
4		<p>ビーターは回転させながら入れると最後までしっかり入ります。組み立て終了です。</p>

機械への組み立て・加熱側

1		<p>加熱側フロントリッドを組み付けます。</p> <p>フロントリッドは両手でしっかりと持ってください。</p>
2		<p>ビーターを加熱シリンダーへ組み付けます。組み付けの際ビーターシールの落下に気を付けてください。</p>
3	 <p>ピストン</p> <p>リッドシューターレバー</p>	<p>ピストンにジェリリユーブを塗布しフロントリッドへ組み付けます。リッドシューターレバーを時計方向に回転させ、ピストンへ組み付けます。</p>
4		<p>ビーターを挿入します。組み立て終了です。</p>

ジェリリ्यूブ塗布

1		<p>部品組み立て時、オーリング、シール等にはジェリリ्यूブを塗布します。</p> <p>ジェリリ्यूブ・・・潤滑グリス</p>
2		<p>ビーターシール：内側、側面に塗布します。</p> <p>*V字溝には塗布の必要はありません。</p>
3		<p>フロントリッド（加熱側・製造側）裏オーリング、アイスクリーム取り出し口ガasketに塗布します。*全体的に</p>
4		<p>ピストンオーリング、その他オーリングに塗布します。*全体的に</p> <p>ピストンオーリング取り付け後、ピストン全体にもジェリリ्यूブを塗布してください。</p>

8.アラームメッセージ

表示	原因	対処
加熱側		
TEV Alarm	タンク温度センサー不良 センサーの断線かショートが発生しています。	技術員による、点検が必要です お買い上げ代理店、または、弊社へご連絡ください
Beater thermal relay	ビーターモーターサーマル作動。 ビーターモーターの安全装置が作動しています。	STOP ボタンにてリセット出来ますが、再発するようであれば、技術員による、点検が必要です お買い上げ代理店、または、弊社へご連絡ください
Cover Open	加熱側原料投入口カバーカリットが開いております。 機械は停止します。	カバーカリットを閉めて下さい。
製造側		
Slow beater thermal relay	ビーターモーターサーマル作動。 ビーターモーターの安全装置が作動しています。 HOT 設定は高過ぎませんか？	STOP ボタンにてリセット出来ますが、再発するようであれば、技術員による、点検が必要です お買い上げ代理店、または、弊社へご連絡ください

Compressor thermal relay	コンプレッサーサーマル作動。 コンプレッサーサーマルの安全装置が作動しています。	STOP ボタンにてリセット出来ますが、再発するようであれば、技術員による、点検が必要です お買い上げ代理店、または、弊社へご連絡ください
TEC Alarm	シリンダー温度センサー不良 センサーの断線かショートが発生しています。	技術員による、点検が必要です お買い上げ代理店、または、弊社へご連絡ください
TIN Alarm	TIN 温度センサー不良 センサーの断線かショートが発生しています。	技術員による、点検が必要です お買い上げ代理店、または、弊社へご連絡ください
TOUT Alarm	TOUT 温度センサー不良 センサーの断線かショートが発生しています。	技術員による、点検が必要です お買い上げ代理店、または、弊社へご連絡ください
Cover Open	リットが開いております。 機械は停止します。	リットを閉めて下さい。

Ice cream cool Error	<p>アイスクリーム冷却異常</p> <p>20 分間、コンプレッサーが動き 続き、製品が出来上がらなかった 場合に点灯します。</p>	<p>製造部品組付、消耗確認 投入原料量の確認 原料レシピの確認</p> <p>STOP ボタンにてリセッ ト出来ます。</p> <p>上記点検を行い、異常が ない上に再発するよう であれば、技術員による、 点検が必要です</p> <p>お買い上げ代理店、また は、弊社へご連絡くだ さい</p>
----------------------	--	--



T E L 03-5779-8864

F A X 03-5779-8853

[URL:http://www.carpigianijapan.co.jp/](http://www.carpigianijapan.co.jp/)

本マニュアルに記載されている内容は予告なく変更される場合がございます。
予めご了承ください。